

雄勝地区

5月29日(土)、「2010第2回おがつ土曜朝市」が雄勝硯伝統産業会館前で
行われ、大勢の買い物客でにぎわいま
した。
当日は、地元業者が新鮮な海の幸、
総菜、菓子、花などを販売しました。
また、同有志提供の食50円の力二汁
は、小雨で肌寒い朝のごちそうになり
ました。
今後は、8月まで月1回実施する予
定で、7月18日(日)と8月7日(土)は夕市
で、午後3時から開催予定です。
皆さんも一度足を運び「おがつの旬
の味」をお楽しみください。



おがつ土曜朝市開催



河北地区

「元気に育つてネ」1,000本を植樹



5月29日(土)、釜合の七ヶ入山で、県民
参加の森林づくり「植樹祭」が行われま
した。
参加したのは、県内各地の親子連れ
や関係団体の約30人で、低花粉の杉苗
約1,000本を植樹しました。
この事業は、「植樹の大切さを理解し
てもらおう」と、みやぎ森林づくり支援
センターなどが、一般参加者を募り、伐
採跡地に植樹を行ったもので、今回で
2回目の事業となります。
参加者は、自然を守るこの大変さ
を体感しながら、立派に成長するよう
に願いを込めて、一本一本ていねいに
植えていました。

桃生地区

北の茶どころと言われる鹿島茶園
(桃生町檜崎・佐々木浩さん経営)で5
月23日(日)から桃生茶の一番茶の摘み取
りが始まりました。
桃生茶は、北上川からの霧の恵みを
受け、味が濃く、香りが高いのが特徴
です。一番茶の摘み取りが、立春から
数えて108日に行われることから「百
八茶」とも呼ばれ、108歳の「茶寿」に
かけて、長寿の縁起物としても人気
があります。
今年は、低温や日照不足のため昨年
よりも2〜3日遅れての摘み取りとな
りました。



新茶の香漂う

河南地区

みんなで田植えをしました



5月、例年と比べ気温が低い日が続
きましたが、田植えの季節となり、水
田が緑に色づき始めました。
そんな中、5月13日(木)、鹿又小学校
の2・5年生の子ども達が、生活科や
総合的な学習の時間を利用して田植え
を行いました。学校近くの水田に、苗
を一束ずつていねいに手で植えました。
泥だらけになりましたが、田んぼは
子ども達の歓声が響きわたりとてに
ぎやかで、みんな笑顔で楽しそうに田
植えをしていました。
秋には稲刈りを行い、おいしいお米
をみんなで味わう予定です。



このコーナーでは、催し物やまちのできごと、地域の情報などを紹介します。

牡鹿地区

牡鹿地区における交通死亡事故ゼロの期間が5月9日(日)をもって1,500日に達し宮城県警察本部交通部長から感謝状が贈られました。
感謝状は、5月13日(木)、石巻警察署交通課長が牡鹿総合支所を訪れ、交通安全協会など関係機関の方々が同席するなか、代表して総合支所長に伝達されました。



これからも続け！ゼロの記録

北上地区



みんなが地域を守るろう

6月6日(日)、市内全域で市総合防災訓練が実施されました。

北上地区では災害対策北上支部(総合支所)の円滑な運営と、消防団による火災防ぎよ訓練、防災ヘリによる負傷者搬送訓練などが行われました。

また、各避難所では防災ネットワークとの連携による災害時要援護者の安否確認、応急救護訓練など、一人ひとりができることを再確認し、今後高い確率で発生が予想される宮城県沖地震に備えて真剣に訓練に取り組んでいました。

石巻地区

6月4日(金)、岡田劇場で、蛇田出身の「弁護士 布施辰治」のドキュメンタリー映画の上映会が開催されました。内容は日本や韓国など国を超えて庶民の人権を守るため、国家権力と闘った布施辰治の生涯を描いたものです。
映画では、昨年11月岡田劇場をロケ現場に170人の市民エキストラが大正時代の民衆に扮した「普通選挙制度演説会」の場面も映し出されました。
今後の上映予定は、3年間をかけて、さまざまな団体、個人の協力を得て、全国で上映を推進していく予定です。



「弁護士 布施辰治」

ドキュメンタリー映画
上映会



いっぱい花を咲かせるように



6月1日(火)、ふたば保育所前の歩道で、花いっぱい運動が行われました。
参加したのは、ふたば保育所児童と下大街道老人クラブ、東北電力(株)石巻営業所などの皆さんで、歩道の5つの花壇にベゴニアやマリーゴールド、ペチュニアの花苗を植えました。

参加者は、二人一組(大人と児童)になり、「いっぱい花を咲かせるように」と願いながら、一つ一つ丁寧に植えていき、さわやかな初夏の陽気とともにとてもほほ笑ましい光景を繰り広げました。

花壇に植えられた花々は、下大街道老人クラブの皆さんが管理を担当し、道行く人々に潤いと、安らぎを与えてくれるでしょう。